

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/
区役所ホームページ、Facebook
常時更新中!
「区長の部屋」も
ぜひのぞいてみてね!



右京区役所 検索



1月20日、「てくてく太秦～あなたのまちをおるぎ隊～」が実施され、太秦・南太秦・嵯峨野学区住民の方々、約400名がまち歩きをしました。



市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)
☎ 661-3755、FAX 661-5855
電子メール (以下のホームページから)
パソコン http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html
携帯電話 http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/

エコまちステーションが行く! 第10回

こんにちは!
今回は「エコ講演会」
のお知らせだよ。

参加費無料
★粗品プレゼント★

今まで紹介してきたエコ活動や、地球温暖化によって、自然界や動物たちに現れている影響など、スライドを観ながら楽しくエコについて学びませんか。

日時 3月13日(水)午後2時～3時

場所 サンサ右京5階大会議室内
内容 「エコまちステーションが行く」第1回～第9回まで

お問合せ 右京エコまちステーション ☎366-0190、FAX 366-1380



12月23日のクリスマスバージョンのカフェの様子



キャップ回収ボックス

この活動を通して、世界の子どもの笑顔が増えてほしいという活動です。キャップ回収ボックスをご覧になられた方は、すこぶの活動にご協力ください。

今年度は、スペースの拡充と、ステキなカフェセットやトースターなどの設備を補充することができました。「ここに来たらいろんな人とお客さんが集まっています。今年度は、スペースの拡充と、ステキなカフェセットやトースターなどの設備を補充することができました。」

現在、回収ボックスを大学構内に2つ、右京区内のコンビニ・酒屋に2つ設置。これまでに5キロ回収し、学校周辺を美化清掃してきました。

この活動を通して、世界の子どもの笑顔が増えてほしいという活動です。キャップ回収ボックスをご覧になられた方は、すこぶの活動にご協力ください。

平成24年度「新・右京区まちづくり支援制度」支援事業活動中

■南太秦サンデーモーニング(街の縁側) 南太秦学区ふれあいサンデーモーニングカフェ

この事業は、南太秦小学校のふれあいサロン教室にコミュニティカフェを設置して、地域の人が気軽に集まり、三世代が集える居場所づくりを目的に活動しています。原則、第2・第4日曜の月2回開催。運営は、学区の各団体が持ち回りで担当しています。コーヒー、トースト、ゆで卵がついて100円。毎回収約50名のお客さんが集まっています。

■ペットボトルのキャップ回収(花園大学 すこぶ)

この事業は、大学構内や近隣の商店街の店先にキャップ回収ボックスを設置し、美化活動を実施するとともに、回収したキャップの収益を利用して、世界の子どもたちにワクチンを届けることを目的にしています。

新しいお友達づくりをするのもよし、お気軽にご参加ください。

京都ハンナリーズ ★千葉ジュエツ戦 当日優待チケットの御案内

京都ハンナリーズ右京区民デー当日、区民の皆様は特別優待価格で観戦できます。

日時 3月30日(土)午後6時
ティップオフ、3月31日(日)午後2時ティップオフ

会場 ハンナリーズアリーナ

お問合せ 京都ハンナリーズ ☎050-55333-5588

「かぼちゃ作り隊」の隊員を募集します!

観賞用ジャンボかぼちゃの苗の植え付けから収穫までを体験しませんか。

実施場所 右陰(嵯原)地域
参加費 1組千円(交通費・昼食代は別途自己負担)

対象 小・中学生とその保護者

スケジュール
5月中旬 苗付け
7月上旬 草引き(コンパス種まき)
8月上旬 草引き(大根種まき)
9月末 収穫
10月上旬 ハロウィン祭予定に優先的に参加できます(参加費別途要)。水作業は、いずれも土曜か日曜を予定。天候・生育状況を見て日程を決め、後日連絡します。

申込方法 往復はがきに代表者(下、住所、氏名、年齢、電話番号)と参加者全員(一通で5名まで可)の氏名、年齢を明記し、〒616-8475 右京区嵯峨嵯原宮ノ上町2-5 右京区役所右陰出張所「家族で作ろう!ジャンボかぼちゃ」係まで。

締切 3月4日(月)必着

主催 右陰学区自治連合会、京都市農協嵯峨北部支部青壮年部

共催 右京区役所

お問合せ 地域力推進室 まちづくり推進担当 ☎861-1264

「かぼちゃ作り隊」の隊員を募集します!

観賞用ジャンボかぼちゃの苗の植え付けから収穫までを体験しませんか。

実施場所 右陰(嵯原)地域
参加費 1組千円(交通費・昼食代は別途自己負担)

対象 小・中学生とその保護者

スケジュール
5月中旬 苗付け
7月上旬 草引き(コンパス種まき)
8月上旬 草引き(大根種まき)
9月末 収穫
10月上旬 ハロウィン祭予定に優先的に参加できます(参加費別途要)。水作業は、いずれも土曜か日曜を予定。天候・生育状況を見て日程を決め、後日連絡します。

申込方法 往復はがきに代表者(下、住所、氏名、年齢、電話番号)と参加者全員(一通で5名まで可)の氏名、年齢を明記し、〒616-8475 右京区嵯峨嵯原宮ノ上町2-5 右京区役所右陰出張所「家族で作ろう!ジャンボかぼちゃ」係まで。

締切 3月4日(月)必着

主催 右陰学区自治連合会、京都市農協嵯峨北部支部青壮年部

共催 右京区役所

お問合せ 地域力推進室 まちづくり推進担当 ☎861-1264

うれしいニュース

京都では「左義長」と呼ばれるこの神事は、「どんど焼き」とも呼ばれ、全国的にも親しまれる小正月の火祭りです。注連縄や門松、書き初めなどを家々から持ち寄り、一カ所に積み上げて燃やすことで、1年間の無病息災・厄除招福・家内安全・五穀豊稔を祈る伝統行事となっています。

広沢学区の「どんど焼き」は「もちつき大会」と合わせて行われ、各種団体が協働で行う学区を挙げての一大イベント。約300人が参加し、子どもも150名を超えます。火付け役を体験した小学生は、「楽しかった。日本にしかない伝統行事だからこそ、これからも守ってほしい」と話します。

寒い冬空に暖かく燃え上がる火の周りには、子どもからお年寄りまでが集まります。「今年も一年間、健康に過ごせるように頑張りたいです」と話す子ども。この伝統行事が今後も継承されると良いですね。

どんど焼き(広沢学区)の火付けを見守る地域の方々

自治会・町内会の発見!

活気と笑顔あふれるマンションコミュニティ

葛野学区ユニハイム四条梅津 葛野学区自治連合会副会長の藤村暁氏は、1979年に建築されたマンションの2度目の大規模改修工事の副委員長を務められ、その際に住民と対話を繰り返す中で築いた信頼とネットワークを活かし、自治会長に就任。その後も少しでも地域の方々の力になり、恩返しをしたという思いからライフワークとして自治会活動をされています。

100世帯の自治会加入率は100%。「向こう三軒上下二軒」の親しい関係と絆のもと、活発に行われている自治会活動についてお話を伺いました。

■どんな自治会ですか

マンションの管理は、管理組合と自治会が相互に連携しながら行っており、多くの住民に関わってもらうため、管理組合と自治会の役員は輪番制で選出されています。各階の真上、真下と組んで役員をやってもらうルールもあり、上下左右のつながりを生みきっかけにもなっています。子どもを見かければ「いってらっしゃい」「おかえり」と言い、住民同士が挨拶し合ったり、エレベーターで会ったおばあさんの荷物を持ってあげたりするなどのちょっとした気遣いも自然にできる関係があり、居心地の良さには私も愛着を感じています。

■自治会の一大行事は何ですか

「地藏盆」です。最近では子どもが減少している課題もありますが、夜にはマンション内の公園でビアパーティをして、毎年約100名を超える人が集まるので、住民同士の親睦を深める良い機会になっています。

■最後に一言!

私の自治会活動の原動力は、皆さんに喜んでもらえること。そして、活動を通して色んな方とのつながりができることが自分の人生の糧になっています。いつも皆さんの活気と笑顔に支えられています。これからも、皆さんとの絆を大事に、責任感を持って頑張っていきたいです。

藤村暁 葛野自治会連合会副会長

もも150名を超えます。火付け役を体験した小学生は、「楽しかった。日本にしかない伝統行事だからこそ、これからも守ってほしい」と話します。

寒い冬空に暖かく燃え上がる火の周りには、子どもからお年寄りまでが集まります。「今年も一年間、健康に過ごせるように頑張りたいです」と話す子ども。この伝統行事が今後も継承されると良いですね。

マンションの管理は、管理組合と自治会が相互に連携しながら行っており、多くの住民に関わってもらうため、管理組合と自治会の役員は輪番制で選出されています。各階の真上、真下と組んで役員をやってもらうルールもあり、上下左右のつながりを生みきっかけにもなっています。子どもを見かければ「いってらっしゃい」「おかえり」と言い、住民同士が挨拶し合ったり、エレベーターで会ったおばあさんの荷物を持ってあげたりするなどのちょっとした気遣いも自然にできる関係があり、居心地の良さには私も愛着を感じています。

私の自治会活動の原動力は、皆さんに喜んでもらえること。そして、活動を通して色んな方とのつながりができることが自分の人生の糧になっています。いつも皆さんの活気と笑顔に支えられています。これからも、皆さんとの絆を大事に、責任感を持って頑張っていきたいです。

マンションの管理は、管理組合と自治会が相互に連携しながら行っており、多くの住民に関わってもらうため、管理組合と自治会の役員は輪番制で選出されています。各階の真上、真下と組んで役員をやってもらうルールもあり、上下左右のつながりを生みきっかけにもなっています。子どもを見かければ「いってらっしゃい」「おかえり」と言い、住民同士が挨拶し合ったり、エレベーターで会ったおばあさんの荷物を持ってあげたりするなどのちょっとした気遣いも自然にできる関係があり、居心地の良さには私も愛着を感じています。

私の自治会活動の原動力は、皆さんに喜んでもらえること。そして、活動を通して色んな方とのつながりができることが自分の人生の糧になっています。いつも皆さんの活気と笑顔に支えられています。これからも、皆さんとの絆を大事に、責任感を持って頑張っていきたいです。